

平成29年度施設管理に対する評価シート

◎基本情報

管理施設

①施設名	大阪市立東淀川区民会館
②指定管理者名	一般財団法人大阪教育文化振興財団
③評価対象期間	平成 29年 4月 1日 ～ 平成 30年 3月31日
④指定期間	平成 28年 4月 1日 ～ 平成 33年 3月31日
⑤所管課・担当	東淀川区 保健福祉課（地域協働まちづくり）担当 （電話：06-4809-9734）

管理運営業務等の概要

<p>① 業務概要</p>	<p>大阪市区役所附設会館条例の目的に沿って、安全、快適に施設を利用し、身近で気軽に地域住民が集える環境の提供をはじめ、コミュニティ活動の振興、文化、福祉の増進を図るため、区民相互の交流を促進する業務を行う。</p> <p>1 貸館運営業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間計画策定 ・施設利用申込の手続き、利用方法諸手続きの説明 ・予約・申込受付業務 ・使用許可の認定業務 ・使用許可書の交付 ・諸設備、機器、設備等の管理、貸出、点検立会い、補修指示等 ・その他円滑な貸館運営に必要な業務 <p>2 徴収事務委託契約に基づく使用料徴収及び収納事務</p> <p>3 施設総合管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気及び機械設備保安点検業務 ・消防設備保安点検業務 ・警備保安業務 ・清掃業務 ・駐輪スペースの管理業務 ・植栽等環境整備業務 ・施設・機器保守点検業務 ・防火管理業務 ・労働安全衛生推進業務 ・利用者の安全確保及び防火並びに事故等の緊急非常事態への対応業務 ・複合施設としての管理業務及び調整業務 ・その他円滑かつ良好な施設管理に必要な業務
<p>② 利用状況の概要</p>	<p>主に市民活動団体のコミュニティ活動や近隣企業の研修、健康・文化をテーマとしたサークル等の活動の場としてご利用い</p>

	<p>ただいた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>2,920件</td> <td>3,125件</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>82,133人</td> <td>68,518人</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>63.0%</td> <td>67.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※利用率＝室の利用件数÷(室数<6室)×会館日数×3(午前/午後/夜間の利用時間帯)×100(小数点第2位四捨五入)</p>		平成28年度	平成29年度	利用件数	2,920件	3,125件	利用人数	82,133人	68,518人	利用率	63.0%	67.3%
	平成28年度	平成29年度											
利用件数	2,920件	3,125件											
利用人数	82,133人	68,518人											
利用率	63.0%	67.3%											
③ 施設の設置目的・目標 (成果指標)	コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与することを目的とする。												
④ 年度目標	利用率については61.3%を目標とする。												

◎管理運営の実施状況

1 施設の設置目的の達成及びサービスの向上

①施設の管理運営状況(管理運営方針・手法に沿った施設の維持管理の状況、平等利用の確保、職員の体制、危機管理・安全管理業務等の実施状況)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理運営業務は管理運営方針・手法に沿い、適正に実施した。 公平でわかりやすい利用の確保に適正に努めた。 施設・設備の保守点検については、危険箇所の点検、設備機器の巡視点検を徹底し、対応すべき修繕を適切に報告し対応した。
②事業計画の実施状況(計画に沿った事業実施、サービスの質、利用促進のための取組みと効果、利用者満足度の把握・反映状況、自主事業等の実施状況)	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営に係るサービスの質の維持・向上については、窓口で笑顔やあいさつなどの声かけを積極的に実施した。また、利用者が会議等で持ち込む資料のコピー(有料)サービスや荷物の預かりなど、利用者が求めるサービスの提供を行った。 自主事業については、通年講座として17講座(第1四半期～第3四半期は11講座/第4四半期は17講座)と単発講座として22講座を実施した。 facebookを活用し、事業の広報を広域的に行い新たな利用者層の拡大に努めた。
③施設の有効利用(他施設との連携状況、地域との連携状況、市民・NPOとの協働状況等)	<ul style="list-style-type: none"> 複合施設の立地を活かし、他の館を利用される市民の方に区民会館を知ってもらうためのイベント(七夕飾りを楽しみましょう!)を主体的に企画・提案し、併設の東淀川屋内プール及び東淀川図書館と連携して実施した。 自主事業では新たに地域団体と連携する企画も実施した。

2 市費の縮減効果(収支状況)

①収入・支出状況	収入	業務代行料	23,785千円
		自主事業収入	1,283千円
		その他収入	382千円
		計	25,451千円
	支出	業務代行料	23,785千円
		自主事業経費	228千円
	計	24,014千円	

②市費縮減に係る取組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理において、不要なエネルギー消費や消耗品を減らし、省エネルギー、省資源を徹底した。 ・来館者に対して、夏季にはクールビズ実施を呼びかけ、館内空調の温度管理による省エネを実施した。 ・職員による備品のこまめな点検と不具合のある備品の簡易な修理を行い、市費縮減に取り組んだ。
---------------	---

3 社会的責任・市の施策との整合等

環境への配慮、就職困難者の雇用への取組み、個人情報保護に関する取組み等の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営や事業の実施にあたって取得した個人情報、関連法規に基づいて適正に管理した。 ・就職困難者の雇用への取組みも適正に行った。
--	---

4 その他（点検等における要改善項目の対応状況、その他特筆すべき事項等）

① 評価項目概要	なし
②上記についての成果や望まれる対応等	なし

◎評価

1 所管所属による1次評価（太枠にS・A・B・Cの四段階で評価を記入）

①施設の設置目的の達成及びサービスの向上に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・職員によるこまめな施設点検・維持管理を実施し、利用者が安全かつ快適に会館を利用できる施設環境づくりに取り組まれていた。利用者が利用しやすい会館を目指し、日ごろから積極的にニーズを収集し、サービスにつなげていこうと努められている点は評価できる。 ・管理運営においては、簡易なミスを発端にした不適切な事務処理が発生した。職員のコンプライアンス意識の不足とコミュニケーション不足によるものであった。職場研修や風通しのよい職場環境を整えることを通じて改善されることを期待する。 ・自主事業については、通年講座も単発講座も前年に比べて数を増やして実施された。また、募集定員を超えた参加申込があった講座が複数あり、参加者アンケートで好評をいただく講座も多かった。講座の内容も施設の設置目的に沿った地域における文化の向上及び福祉の増進を図り、市民相互の交流の促進に貢献するものと認められ、高く評価できる。 ・施設利用率は、前年度の利用率および今年度の目標利用率のどちらも上回る67.3%となった。 	C
②市費の縮減効果に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・空調の適正使用により、光熱水費の経費削減に取り組んでいる。 ・設備の点検および簡易な修繕を職員が行うことで、施設整備費の削減に努めている点は評価できる。 	B
③社会的責任・市の施策との整合等に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね、本市の定める水準を満たす取組みを行ったと認められる。 	B
④総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・全体として、利用者目線に立った管理運営が行われたが、一部不適切な事務処理が行われた。 ・昨年からの継続して複合施設の強みを活かし、区内におけ 	C

	<p>る会館の認知度を上げ、新たな利用者層を開拓する取り組みを続けられていることは評価できる。利用者の方へのきめ細かいサービスの提供を引き続き進めていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業についても区民ニーズを捉えた企画を引き続き実施し、今後は現在会館を利用している層だけではなく、子ども（子育て層）や現役世代にも魅力ある事業の提案を期待する。 	
--	---	--

2 外部専門家等の意見

<p>昨年度に比べ、自主事業を積極的に実施され、特に地域団体との連携企画をされたことは、選定当初の事業提案にある「地域団体と協働したイベントの実施」、「地域団体・利用団体・区民をつなぐイベントの開催」の第一歩として高く評価できる。今後も引き続き地域と連携した事業を進めていただきたい。</p> <p>また、施設利用率の向上に向けては、少ない部屋数での施設運営という困難はあるが、利用率の低いところ（時期、部屋、時間帯、曜日など）について細かく要因分析を行い、要因に応じて改善のための創意工夫を行う必要がある。利用率の向上と地域コミュニティの活性化のための事業を検討していくことが求められる。</p> <p>管理運営において発生した不適切事務については、再発防止を徹底するため、管理運営に直接的効果があるような研修等を実施し、具体的な「事務手続きや管理方法の改善や工夫」を期待する。</p>
--

3 所管所属最終評価（太枠にS・A・B・Cの四段階で評価を記入）

<p>①施設の設置目的の達成及びサービスの向上に対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員によるこまめな施設点検・維持管理を実施し、利用者が安全かつ快適に会館を利用できる施設環境づくりに取り組まれていた。利用者が利用しやすい会館を目指し、日ごろから積極的にニーズを収集し、サービスにつなげていこうと努められている点は評価できる。 ・管理運営においては、簡易なミスを発端にした不適切な事務処理が発生した。職員のコンプライアンス意識の不足とコミュニケーション不足によるものであった。職場研修や風通しのよい職場環境を整えることを通じて改善されることを期待する。 ・自主事業については、通年講座も単発講座も前年に比べて数を増やして実施された。また、募集定員を超えた参加申込があった講座が複数あり、参加者アンケートで好評をいただく講座も多かった。講座の内容も施設の設置目的に沿った地域における文化の向上及び福祉の増進を図り、市民相互の交流の促進に貢献するものと認められ、高く評価できる。 ・施設利用率は、前年度の利用率および今年度の目標利用率のどちらも上回る67.3%となった。 	<p>C</p>
<p>②市費の縮減効果に対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・空調の適正使用により、光熱水費の経費削減に取り組んでいる。 ・設備の点検および簡易な修繕を職員が行うことで、施設整備費の削減に努めている点は評価できる。 	<p>B</p>

③社会的責任・市の施策との整合等に対する評価	・概ね、本市の定める水準を満たす取組みを行ったと認められる。	B
④総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・全体として、施設の設置目的に沿った管理運営が行われたが、一部不適切な事務処理が行われた。 ・昨年から継続して複合施設の強みを活かし、区内における会館の認知度を上げ、新たな利用者層を開拓する取り組みを続けられていることは評価できる。利用者の方へのきめ細かいサービスの提供を引き続き進めていただきたい。 ・自主事業についても区民ニーズを捉えた企画を引き続き実施し、地域との連携を重視した事業の提案を期待する。 	C

評価の基準

- S…事業計画又は本市の定める水準の想定を大幅に上回る効果が得られた
- A…事業計画又は本市の定める水準で想定した以上の効果が得られた
- B…おおむね事業計画又は本市の定める水準どおりの効果が得られた
- C…事業計画又は本市の定める水準で想定した効果が得られていない

※ 施設の管理運営に関して過失による事故や協定違反等による改善指示、参加停止措置)などのペナルティを受けた場合は、当該項目と総合評価については原則としてCとすること

※ 指定管理者が当初提案した事業計画が、本市の求める水準と比して非常に高いと判断される場合、事業計画通りの運用をしたことで高評価を行うことも可としますが、市民への説明責任を果たせるよう心がけてください。